

# プリム通信

クリスマスを待ち望むアドベントが今日から始まります！

2025 | アドベント | No.3

## アドベントカレンダーの楽しみ方

クリスマスを待ち望みつつ

この季節がやってくると、最近では、いろいろなお店やブランドから、「アドベントカレンダー」が販売されるようになりましたね。アドベントは「来る」という意味のラテン語ですが、今一般的には「イエス・キリストの到来=クリスマス」を待ち望む、約4週間の期間のことを言います。ですから本来、アドベントカレンダーは、クリスマスを指折り数えて待つために用いられるものです。私たちオリーブの木キリスト教会では、もうかれこれ30年以上、毎年オリジナルのアドベントカレンダーを作成してきました。今年も、このカレンダーを通して、イエスさまのお生まれを共に待ち望み、クリスマスの本当の喜びをより多くの方々と分かち合うことができますように。



キャンディーをそっとはずして、

1

今日の聖書のみことばを読みましょう。



朝にあなたの恵みを聞かせてください。私はあなたに信頼していますから。  
詩篇143篇8節

おすすめは朝〇

ああ、私は床の上であなたを思い出し、夜ふけて私はあなたを思います。

詩編63篇6節

もちろん夜でも〇



キャンディーを食べながら、書かれていた  
みことばに思いをめぐらせましょう。

2

つくれみよう！



25日にはお菓子  
を付けないよ。  
それはなぜでしょ  
うか？

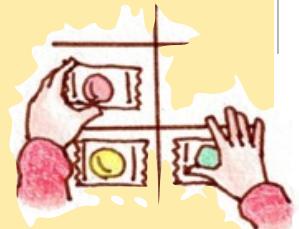


今年キャンディー付のアドベントカレンダーがお手元に届かなかつた方（ごめんなさい…来年11月中にぜひご連絡ください！）、そして、まだキャンディーはちょっと早いという子どもたち、キャンディー以外のお菓子がいいという方（笑）ぜひ、カレンダー用紙をお持ちになって、自分だけの特製カレンダーをつくってみてください。

①用紙を厚手の台紙に貼り付ける。

②透明両面テープ、マスキングテープなどで

好きなお菓子をはりつければ完成！



## 集会案内



## ★クリスマス感謝特別礼拝★

12月21日（日）10時半～

・礼拝後にはお弁当を用意しています。

・午後はいっしょにクリスマスの工作をしましょう！

（予定：キャンドルホルダー作り）

## ★クリスマスキャロル★

12月24日（水）19時～

・キャンドルの灯の中、賛美をもってイエス様をお迎えします。

・YouTubeでライブ配信をいたしますので、ご自宅からもご参加いただけます。詳細は教会公式HPからご確認ください。

クリスマスを喜ぶ  
すべての人を  
歓迎します！

## アドベントショートメッセージ 「君の名は」



マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。  
この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。

## -マタイの福音書1章21節-

「君の名は」と聞いて真っ先にアニメ映画のタイトルが浮かんでくるのは、かなり若い世代の方でしょう。私と同じ昭和生まれは、大空襲の夜、互いに命を助け合った男女が、半年後の再会を約束し別れ際に名前を聞く、あの有名なワンシーンを思い出すのではないかでしょうか。人は出会った相手に関心を抱いたら、まず最初にその名前を尋ねますよね。また、人の名前には、名付け親の、その子どもに対する深い愛情や、将来への期待が込められているものです。

2千年前、この天地万物を創造された神様が、ご自身のひとり子を御誕誕させる時、その御子に与えた名前が「イエス」でした。「イエス」とは「神は救い」という意味です。そして冒頭のみことばにある通り、神は「罪からの救い」のためにこのイエス様を地上にお送りくださったのです。

神は人間を罪から救うためにこの地に来られた—そう言われて、嬉しいとかありがたきものになる人はほとんどいないでしょう。むしろ最近の物価高騰による生活苦や病、天災、人間関係のトラブルなど…救って欲しい案件は、他に山ほどありますよね。しかし聖書は、私たちを取り巻くこれらすべての問題の原因（原点）は「罪」にあるのだと語ります。聖書の語る罪とは「的を外す」、「本来の道から外れる」ことです。

わたしの民は二つの悪を行った。湧き水の泉であるわたしを捨て、

多くの水ためを、水をためることのできない、こわれた水ためを、

自分たちのために掘ったのだ。-エレミヤ書2章13節-

私たちを創造し、永遠のいのちを与え続けてくださる神（湧き水の泉）を捨て、人間が勝手に考え出した、見ることも、聞くことも、語ることも、また自ら動くこともできない神々（こわれた水ため）に拠り頼んで生きる—これが聖書の語る一番の「的外れ=罪」です。たとえば、洋服のボタンの最初の一つを掛け違えたら、なんとか最後まで留めたとしても、着心地は悪いし、必ず不具合が生じるのと同じように、私たちがイメージする罪（嘘、盗み、殺人など）は、的を外した結果としてもたらされる現象です。

しかし、私たちの神は愛です。神様は、罪の中に生き、苦しむ私たちを、再びご自身のもとに立ち返らせるために、ひとり子なるイエス様の姿で、救い主としてこの世界にお生まれくださいました。

罪から来る報酬は死です。しかし神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・

イエスにある永遠のいのちです。-ローマ人への手紙6章23節-

この2025年のクリスマス、あなたも、神様がくださった最高のプレゼントを受け取るおひとりとなってくださいますようにと、心よりお祈りいたします。

*Merry Christmas!*

☆オリーブの木キリスト教会では、もっとイエス様のことを知りたいという方のために、随时、聖書の学びを行っています。お気軽にご連絡ください。☆

